

同芳会 会長あいさつ



同芳会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

日頃より同芳会の活動に対しまして多大なるご支援を賜り心より御礼申し上げます。

下妻二高は１９０３年（明治３６年）に私塾「女子文芸会」として開設され、その後、改組を重ね、１９４９年（昭和２４年）現在の校名となりました。そして１９９３年には男女共学となり、今年で３２年が経ちました。少子化に伴い、他校ではクラス減がされていく中、本校は男女のバランスがとれ、県内でも１学年７クラスの大規模校として数少ない存在です。近年は大学進学の実績も格段と飛躍し、また、部活動においても大変輝かしい成績を収めております。地域でのボランティア活動も盛んであり、まさしく地元に根付いた文武両道の学校であります。これも皆様のご支援、ご協力があったものと存じます。

最後ではございますが、年に一度、毎年６月中旬に本校、同芳会館にて同芳会総会を開催しております。総会では、活動報告、会計報告、学校の様子等が伝えられ、実際に校舎内の見学などもしております。同芳会としましては、懐かしい想いに浸れる貴重な機会と考え、会員の皆様に足を運んでいただきたいと存じております。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

茨城県立下妻第二高等学校 同芳会会長 青柳とし子